

若者のための

↓ 「性」と「いのち」の話

お腹の中からのいのちが尊重される
世界を願って

- ① 受精までの「神秘さ」を見て、「セックスの重み」を感じる。
- ② 青年期は特に「性衝動」が強くなり、
理性的行動を崩しやすいことを知る。
- ③ 胎児の成長過程を見て、胎児も人間だということを実感する。
- ④ 「いのちの連続性」を再認識して、今、生きている
「不思議さ」「素晴らしさ」「尊さ」を確認する。



講師

Nobuyoshi Mastumoto

松本 信愛

ガラシア病院 常任理事・チャプレン
姫路聖マリア病院理事
箕面市立病院倫理委員・治験審査委員
市立池田病院倫理・治験審査委員
兵庫いのちを大切にする会代表
こうのとりのゆりかご in 関西理事
カトリック大阪高松大司教区司祭
聖トマス大学名誉教授

令和6年 6月9日【日】

時間 13:30~15:30 13時から総会を開催中

参加費 1,000円 学生無料（当日会場にてお支払いください）

申込 不要 どなたでもご参加ください



会場 大阪明星学園 マリアンホール（講堂）

〒543-0016 大阪市天王寺区餌差町5番44号

（大阪メトロ 長堀鶴見緑地線「玉造駅」2番出口：南西へ徒歩7分）

問合せ kounotori.kansai@gmail.com